

環境の都ニュース

2017.10.1 NO.93

“環境の都”を
めざして

発行

長岡京市環境の都づくり会議

責任者：江川 宗治

編集者：安楽 裕子



第4回長岡京環境検定を受けました！

環境の学習に挑戦



第4回「長岡京環境検定」(9月10日)を受けました。友人に声をかけたら、17人が挑戦してくださいました。なかでも、私の住んでいる滝ノ町老人会(ときわ会)からは8人が受検してくださいました。ありがたいことに、会長が事前に「広報長岡京」から独自の問題集を作って、勉強会まで持ってきてくださり、副会長と2人で積極的に受検を呼び掛けてくださいました。なお検定当日、会長は病気療養中にもかかわらず、入院している病院から一時外出して検定会場の図書館3階に駆け付けて来てくださいました。

検定終了後「できたア?」「難しかったわ!」など、笑顔が飛び交っていました。「会長が作らした問題が出て、ぱっちりやったア」、「久しぶりに試験を受ける緊張感が懐かしかったわ」と皆さん楽しんでくださったようです。滝ノ町住人の一人としては、大変に嬉しく思いました。

「環境」と一言と言っても、要は自分の周りすべてが環境で、あまりに幅広くあまりに奥深く、また生活に密着している目の前の環境から、長遠な時間の流れでとらえねばならない環境など、正直私の思考では手に余る課題です。

だから、できるだけ隔月開催されている「環境教育ミーティング」に参加して、まず自分に環境問題への関心、意識向上に努力しているというのが正直なところ。ミーティングでは“環境の都づくり会議”の皆さんのフィールドでの地道な活動の継続などを聞き、いつも感動しています。

環境教育プロジェクト・滝ノ町在住 西村厚子

長岡京環境検定について

この「検定」は市の「第2期環境基本計画」に基づき、「環境づくりの市民力アップ」の一環として取り組まれています。多くの問題は『広報長岡京』から出題され、全て5択で50問です。領域は自然や地球環境から、地域や人の生活環境などです。結果に合否は設けず、得点に応じて「エコクラシック」1級から5級にランク付けして、受検者本人に郵送されます。過去問題や更に詳しい内容は市のホームページをご覧ください。

里山再生PJT

秋の西山で木を切ってみよう！

PJTリーダー 加藤克巳

西山
ファミリー
環境探検隊

西山森林整備推進協議会主催で環境の都づくり会議、京都府立大学ボランティアサークル「森なかま」などが協力する「西山ファミリー環境探検隊」の秋の部、今年は森林ボランティア行事と合同で開催します。西山キャンプ場近くで木を切る体験をします。切った木でペンダントを作る予定です。昼食はカレーです。

参加者募集

日時 平成29年10月21日(土) 8時50分西代里山公園管理棟前集合(9時出発)

対象 小学生とその保護者 15組程度

問合せ先 西山森林整備推進協議会(市役所環境政策室内)
電話 955-9542



昨年(平成28年10月22日)の写真



申込み先など詳しくは広報長岡京10月1日号をご覧ください。

環境教育 PJT

第92回 環境教育ミーティング

平成29年度のテーマ：誰も置き去りにしない

PJTリーダー 西村日出男



9月21日(木) 長岡京市立中央公民館におきまして、第93回「環境教育ミーティング」を開催しました。

講師は、アプリコット建築研究所代表の田代ゆかりさんでした。「エネルギーを大切に、人に環境にやさしいすまい」と題して、太陽や通風、自然のエネルギーに素直な設計による家屋を未来

の子供たちに残したいと言う思いで、ご自身が設計、監理して建てられたご自宅を例に、具体的な話をして頂きました。冒頭、吉田兼好の「家の作りやうは、夏をむねとすべし」を否定し、「冬をむねとすべし」が印象的でした。



ビオトープ PJT

長岡第四小、夏の小泉川ですくすく教室

PJT サブリーダー 小根田勝信

7/15(土)、小泉川西代橋上流で10名の子供達(保護者5名)に川の自然観察と水遊びを体験してもらいました。この教室は今回で2回目という子供達もいて、なかなかの人気コースなんです。

当日は皆さん朝から暑い中、学校から徒歩で現地まで来てくれました。朝10時の気温がすでに31℃と猛暑の気配でしたが、公園の管理棟で一息入れて小泉川の生き物の勉強の後、ホテルの養殖場を見学しました。そしていよいよメインイベントの川遊びです。100m程上流に行くに連れて気温はぐんぐん下がり25℃に。そして目的地の気温は20℃。まさに街中とは別世界で、保護者の皆さんも感激するほど。子供たちはさっそく川に入ってサワガニ捕り。この日も大漁で、カワムツやゴリなどの小魚も捕れました。石の下に潜む小魚を手づかみするお母さんにもビックリ。最初は服が濡れるのを嫌がっていた子供たちがついには川の中を泳ぎだしたのはまたまたビックリ。いつもながら自然の中で親子の水遊びの楽しさを味わって頂いた一時でした。



花を咲かそう PJT

知恵を絞ったぞ！！ 花壇整備

PJT サブリーダー 奥西弘武

コンクリートで囲まれた花壇は夏場には干上がってしまい、日ごろの水やりは大変です。今年はビニールシートで土を覆い、水分の蒸発と雑草の抑制を試みています。

また公民館の花壇には竹炭を敷き詰め同様の効果を期待しています。7月27日、全国バトミントン大会を控えた西山公園体育館で、その効果の確認と整備のために作業を行いました。5月に植えたペゴニアもマリーゴールドも例年よりたくましく育っているようです。草引きもほとんど労力が要りません。その結果例年の8月の水やり当番制度を廃止しました。10月からは菊花が周囲を取り巻き、秋の植え替えまで花のリレーが見事です。



ミヤコちゃんのエコまんが 作：船越聡



PJTメンバーの楽しみとスキルアップのため“竹の学校” 稲岡理事長様の指導の下、竹の行燈作りに挑戦しています。第一回目は8月21日、光明寺近くの竹林において作業を開始しました。

3～4年生の竹を10日ほど乾燥させた後、表面の青い皮を3～5mm程の厚さに迄削っていきます。均一に削り出すのはなかなか難しく、手斧で荒削りした後 サンドペーパーや小型のカナナを使って滑らかな筒に仕上げていきます。



初日はここまで。次回は各自のデザインを基に、糸鋸や鑿(ノミ)を駆使してデザインの絵柄を彫っていきます。これはなかなか技術が要る作業で、何処まで出来上がるか不安いっぱいです。今年の“竹あそび”の会場の飾付けにできればと張り切っている所です。

エコ PJT

▶ 「燃料電池」をご存知ですか ▶▶▶▶▶

PJT リーダー 田原誠一郎

現在、電気は主に石油や石炭、天然ガスのような化石燃料を燃やして作られるため、発電時に大量のCO₂(二酸化炭素)を発生し、地球温暖化による災害が懸念されています。燃料電池は、水素を空気中の酸素と反応させて発電する方法で、発電時にはCO₂を発生せず、また燃料効率がよく、理論的には水素の持つエネルギーの83%を電気エネルギーに変えることができるなどのメリットがあります。まだ水素の供給体制や価格など課題がありますが、近々、家庭の電気や自動車などに日常的に使用されると期待されています。

燃料電池のモデル



最初に9V乾電池を使って電解質水溶液中で通電し、水を電気分解して水素を作ります。乾電池を電子オルゴールと取り替えると、水素を燃料にして発電し、オルゴールが鳴ります。



環境の都づくり会議では、小学校のすくすく教室(放課後子ども教室)や公民館のイベントなどで、手作りのモデルを使って燃料電池について遊んだり学んだりしています。

小学生には発電や実用化の話は難しいですが、子どもたちが大きくなって日常的に使われるようになったとき、子どもの頃の体験が役に立つのではないかと思います。

西山ものづくり たからはこ

西山の豊かな環境は私たちの宝物!

里山の自然素材にふれて、ものづくりを楽しみましょう。
「ものづくり教室」「夏休み子ども工作教室」「里山勉強会」

- ✂ ご興味ある方ご案内いたします。
- ✂ ものづくり企画各種賜ります。

代表・連絡先 大藪美知子 TEL/FAX 075-952-2305
E-mail takarabako@qualia-ohana.com
HP <http://takarabako.qualia-ohana.com/>



アプリコット建築研究所

構造・省エネ・使い勝手のバランスのとれたお家を目指します。
木造在来工法・2×4工法の住宅設計

一級建築士 田代ゆかり

どうぞご連絡の上
見学にいらしてください



〒617-0823 京都府長岡京市長岡3丁目19-3
TEL.075-953-1723 FAX.075-953-6257
E-mail apricot-ao@zeus.eonet.ne.jp
URL <http://apricot-archi.com>

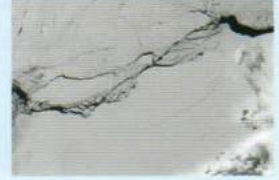


1. 日本付近の大気中 CO2 濃度、観測史上最高に！ (2017年7月13日)

気象庁は、2017年に入り日本付近の大気中の二酸化炭素 (CO2) 濃度が増加し、月平均値が観測史上最高を更新したと発表した。CO2 濃度の増加は、人間の活動による増加だけでなく、自然界での異変によっても加速している。それは森林破壊、海水温の上昇、海藻やサンゴの死滅、エルニーニョ現象などである。【気象庁】

2. 南極の棚氷から重さ 1兆トンの巨大氷山が分離！ (2017年8月23日)

南極大陸は日本の 40 倍の面積があり、そこには海面を 70m 上昇させるだけの氷がある。周辺部の氷 (棚氷) は、全体の氷 (氷床) を固定する働きがある。この 7 月、棚氷の一部であるラーセン C の 12% が崩壊し、観測史上最大級となる 1 兆トンの巨大氷山が流出した。南極の気温はすでに 3℃ 上昇しており、巨大棚氷の崩壊が加速すると氷床が一挙に流出する可能性がある。氷床が解けるには数百年かかるが、流出すると一瞬で大惨事になる。【ネットワーク『地球村』】



NASA の衛星が 2017 年 3 月に撮影した「ラーセン C」の亀裂

**“長岡京竹あそび” は今年から新体制で！
会場・内容も一新！！**

8 年間の開催をもって「長岡京竹あそび連絡協議会」を発展的に解消し、運営母体を「市民活動ネット・チーム長岡京」に継承して頂く事になりました。

新組織での“竹あかり” 第 1 回は、市役所主催行事「2017 京都レトロモダン」に賛同して 10 月 28 日 (土) 中開田公園で開催されることになりました。(当日他の行事もあり)

詳しくは市広報 10/15 号に掲載されます。今まで大勢の市民の皆様、多くの市民団体・支援者に支えられて続けて来られた事に熱く感謝申し上げますと共に、新体制でのイベントに変わらぬご支援ご協力を賜ります様お願い申し上げます。

なお、長岡京市環境の都づくり会議は、一団体として参加を継続して行く所存です。

前長岡京竹あそび連絡協議会 代表 江川宗治

2017 年 環境年間行事日程 直近版 (10 月～12 月)

	共通、広報	環境教育	エコ (地球温暖化防止等)	里山再生・西山 F 環境探検隊	ビオトープ	竹林再生	花を咲かそう、等
10	環都ニュース発行 (10/1)		長岡第十小すくすく教室 (10/25)	森林ボランティア (10/1)	竹炭焼き (第 2、4 木曜)	竹林整備活動 (毎週月曜)	
	環都月例会議 (10/10)		エコ Me (10/17)	森林ボランティア (10/15)	四小すくすく教室 (憩いの森 10/21)	竹あかり (10/28)	緑のサポーター (随時)
	乙訓リサイクルフェア (10/15)			西山 F 環境探検隊 -3 (10/21)	ビオ、竹、花 3PJT 合同例会 (10/18)		
11	環都月例会議 (11/14)		長岡第十小すくすく教室	森林ボランティア (11/5)	竹炭焼き (第 2、4 木曜)	竹林整備活動 (毎週月曜)	
	長岡京市環境フェア (11/18)	環境教育 Me (11/16)	エコ Me (11/21)	森林ボランティア (11/19)			緑のサポーター (随時)
				X マスリース教室 (11/25)	3PJT 合同例会 (11/21)		
12	京都環境フェスティバル (12/9,10)		エコ Me (12/19)	森林ボランティア (12/3)	竹炭焼き (第 2、4 木曜)	竹林整備活動 (毎週月曜)	正月飾り作り準備作業 (12/)
	環都月例会議 (12/12)			森林ボランティア (12/17)	すくすく教室 (炭焼き 12/9 四小、憩いの森 12/16 神足小)		正月飾り講習会 (12/下旬)
					3PJT 合同例会 & 忘年会 (12/19)		

◆ エコ川柳 ◆

大雨は ガイヤの怒り 熱気おび (NH)
 このハゲと 天に唾する えせ議員 (KT)
 竜巻も、豪雨も源 (もと) は CO2 (シーオーツー) (ST)
 氷山が バンゲアを真似 旅に出る (SW)
 古手帳 見れば反省 ため息が (EX)
 孫がいて 見知らぬ人にも こんにちは (HT)

長岡京市環境の都づくり会議

ホームページもご覧下さい。

各 PJT の活動内容と写真などがあります。

「長岡京市環境の都づくり会議」で検索してください。

<http://kankyounomiyako.jimdo.com/>

事務所：多世代交流ふれあいセンター内

〒617-0812 長岡京市長法寺谷山 13-1